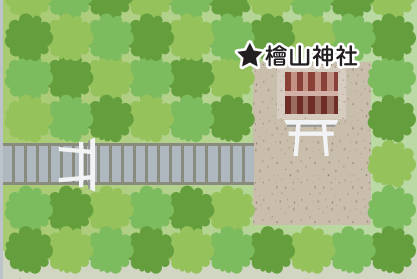




近江国一之宮 建部大社 境内案内図

至草津



★檜山神社

ほうもつてん 宝物殿

Homotsu-den (Museum)



建部大社の歴史についてを拝観。拝観料は200円です。
【重要文化財】女神像：日本武尊の御妃とされています。
甲千円紙幣：終戦直後に発行された日本初の千円紙幣。図柄となったのが日本武尊の肖像画と建部大社です。幻の紙幣とされています。

じゅうぶんいしどうろう Jubunishidourou (Stone lantern)



文永7年(1270年)在銘の石灯籠は国指定の重要文化財です。

※檜山神社まで650m(徒歩約15分)

さんぼんすぎ Sanbon-sugi (Japanese Cedar Tree)



しゃむしょ Shamusho (Shrine office)



祈禱・朱印・授与品 受付

東海道

神領

至石山 建部大社前



てみずしゃ ① 手水舎

ほんでん こんでん ② 本殿・権殿

せつしゃ まつしゃ ③ 摂社・末社

ひじりのみやじんじゃ 一. 聖宮神社

おおまんどころじんじゃ 二. 大政所神社

ぎょうじじんじゃ 三. 行事神社

くらんどかみじんじゃ 四. 蔵人頭神社

せつしゃ まつしゃ ④ 摂社・末社

ふじのみやじんじゃ 一. 藤宮神社

わかみやじんじゃ 二. 若宮神社

ゆみとりじんじゃ 三. 弓取神社

やとりじんじゃ 四. 箭取神社

まつしゃ ⑤ 末社

いせじんぐうようはいしょ 一. 伊勢神宮遥拝所

やはらじんじゃ 二. 八柱神社

いなりじんじゃ 三. 稲荷神社

おおのじんじゃ 四. 大野神社

しゃむしょ ⑥ 社務所

さんぼんすぎ ⑦ 三本杉

じゅうぶんいしどうろう ⑧ 重文石灯籠

きっか せき ⑨ 菊花石

いし さざれ石

ほうもつてん ⑩ 宝物殿

参拝順路



てみずしゃ Temizusha (Purification fountain)



ご参拝前に身の穢れをお清め下さい。

ほんでん こんでん ② 本殿・権殿 Honden, Gonden (Main Sanctuary)



【本殿(左側)】
祭神：日本武尊(やまとたけるのみこと)
【権殿(右側)】
祭神：大己貴命(おおなむちのみこと)

せつしゃ まつしゃ ③ 摂社・末社 setsumatsusha (Sub-shrines)



1 聖宮神社(ひじりのみやじんじゃ)
2 大政所神社(おおまんどころじんじゃ)
3 行事神社(ぎょうじじんじゃ)
4 蔵人頭神社(くらんどかみじんじゃ)

せつしゃ まつしゃ ④ 摂社・末社 setsumatsusha (Sub-shrines)



1 藤宮神社(ふじのみやじんじゃ)
2 若宮神社(わかみやじんじゃ)
3 弓取神社(ゆみとりじんじゃ)
4 箭取神社(やとりじんじゃ)

おおの じんじゃ ⑤ 大野神社 Ono-jinja



祭神：草野姫命(かやのひめのみこと)
建部大社がこの瀬田の地へと遷し祀られる以前、この地域の地主神として祀られていた神社です。

至南郷

至野郷原

通り抜け禁止 (バイク・自転車除く)

第三駐車場

第一駐車場 (バス含む)

第二駐車場

三之鳥居

一之鳥居

神代桜

参集殿

車祓所

源頼朝公の出世水 (ご神水)

美寿喜会館

水琴窟

婚儀殿

願い石 お食い初め石

拝殿

絵馬所

神馬舎

水神社

★檜山神社 遥拝所

神門

三之鳥居

一之鳥居

第三駐車場

第一駐車場 (バス含む)

第二駐車場

三之鳥居

一之鳥居

神代桜

参集殿

車祓所

源頼朝公の出世水 (ご神水)

美寿喜会館

水琴窟

婚儀殿

願い石 お食い初め石

拝殿

絵馬所

神馬舎

水神社

★檜山神社 遥拝所

神門

三之鳥居

一之鳥居

第三駐車場

第一駐車場 (バス含む)

第二駐車場

たけべたいしゃ 建部大社について

せた からほし
滋賀県大津市瀬田の唐橋(日本三大名橋)のたもと
ちんざ おうみのくに いちのみや たけべたいしゃ
に鎮座する近江国の一之宮建部大社。長い歴史と
ゆいしょ こしや すうけい
由緒を持つ全国屈指の古社として広く崇敬を集
めています。

※瀬田の唐橋…ピワイチの聖地です
(スタート・ゴール地点でもあります)



1 由緒

さいじん ご祭神	ほんでん 本殿	やまとたけるのみこと 日本武尊
	あいどのかみ 相殿神	あめのかかるたまのみこと 天明玉命
	ごんでん 権殿	おこなむちのみこと 大己貴命

けいこうてんのう やまとたけるのみこと しんれい かん
景行天皇46年(西暦116年)、日本武尊のご神霊を神
ざきぐん まつ
崎群(現在の東近江市)にお祀りしたのが始まりです。

てんむてんのうはくほう
その後、天武天皇白鳳4年(675年)今から1350年ほ
おうみこくふ しょざいち うつ
ど前に近江国府の所在地であった瀬田の地に遷し
まつ おこなむちのみこと まつ おうみ くにいちのみや
祀られ、大己貴命もお祀りし、近江の国一之宮と定め
られました。以来、朝廷よりの御尊信も篤く、国家鎮
ご そんしん あつ こっかちん
護、近江国(現在の滋賀県)の安泰の他、開運除災・
しょうばいはんじょう えんむす あんざん びょうきへいゆ
商売繁盛・縁結び・安産・病氣平癒等々、広く民衆の
すうけい
崇敬を受けて現在に至っています。なかでも平家に
と みなものよりともこう るざい
捕らわれた源頼朝公が、流罪にて伊豆へと向かう
げんじさいこう
途中、当大社に立ち寄り源氏再興を祈願した物語
は有名です。

2 納涼船幸祭 (8月17日斎行)

のうりょうせんこうさい
納涼船幸祭は、日本武尊が船団を従え海路をたど
られた故事に基づき、執り行われる建部大社の夏ま
つりです。
せたかわ かいろ みた ゆうそうかれい ふなとぎよ
瀬田川を海路に見立て勇壮華麗な船渡御が再現さ

おおみこし
れます。大神輿の動きに合わせて打ち上げられる奉納
花火が夏の終わりを彩ります。



3 社殿・境内

ごんでん
本殿・権殿を囲むように左右に八つの社があり、
やまとたけるのみこと
上座4社③④(一・二)は、日本武尊の父母である
けいこうてんのう こうごう おきさき みこ まつ
景行天皇と皇后、御妃と御子が祀られ、下座4社
えんせい つ したが
③④(三・四)には日本武尊の遠征に付き従った家
まつ
臣の方々をお祀りしています。

4 参拝について

(正月、夏まつり等季節により異なる場合がございます)

開門時間 5:00～17:00

授与所受付 8:00～17:00

祈祷受付 9:00～16:00

※祈祷(家内安全、初宮詣、七五三、開運厄除等)は年間
通してご予約なしで随時承っております。

(郵送祈祷も承っております。詳しくはHPをご覧ください。)

※会社祈祷、地鎮祭、入居清祓、起工式等の神職が出張
して奉仕する場合は要予約です。

【問い合わせ】 建部大社社務所

TEL077-545-0038 FAX077-545-2438



近江国一之宮
建部大社

〒520-2132 滋賀県大津市神領1-16-1

電話番号 077-545-0038

メール info@takebetaisha.jp

ホームページや
SNSはこちらから
アクセスください

